

はじめまして、筑波大学大学院修士課程教育研究科教科教育専攻数学教育コース 1 年 大谷まなみです。12 月 17 日(月)～12 月 19 日(水)の 3 日間、授業をさせていただくことになりました。このアンケートは、授業を通して、みなさん一人ひとりの数学に対する考えがどのように変わるかを研究させていただくために貴重な資料となるものです。そのため出席番号を記入していただきますが、個人を特定するものではありません。また、このアンケートは研究目的以外には使用しません。ご協力をお願いします。

1. 次の設問についてア～オのいずれかを選び、右の解答欄に記入してください。
また、それを選んだ理由について右の解答欄に記入してください。

(1) 数学は好きですか？

ア 好き イ どちらかといえば好き ウ ふつう エ どちらかといえば嫌い オ 嫌い

(2) それを選んだ理由

2. 次の設問についてア～オのいずれかを選び、右の解答欄に記入してください。
ア. 大賛成 イ. 賛成 ウ. どちらともいえない エ. 反対 オ. 大反対

(1) 数学は近い将来急速に変化する。

(2) 数学は、自分で新しいことを考えていこうとする人にとって適した学問である。

(3) 数学の問題を解くのに、新しい考えが入る余地はほとんどありません。

(4) 数学では絶えず新発見が行われている。

(5) 数学の問題は、いつもいろいろな方法で解くことができます。

(6) 数学の勉強はほとんど暗記ばかりです。

(7) 数学では、決まりきったやり方を使わなくても問題を解くことができます。

(8) 数学の問題は、あるきまりきったやり方にしたがえば必ず解けるものです。

(9) 数学を勉強すると、筋道をたてて考えることができるようになります。

(10) 日常の問題を解決するのに数学が役立ちます。

1	(1)	
	(2) 理由	
2	(1)	
	(2)	
	(3)	
	(4)	
	(5)	
	(6)	
	(7)	
	(8)	
	(9)	
	(10)	

3 次の 3 つの設問についてあなたの考えを自由に書いてください。

(1) あなたは数学をどんな学問だと思いますか？

(2) 『 曲線 』という言葉から何をイメージしますか？

ご協力ありがとうございました。